

2017年1月21日

南部

大人の修学旅行 In 京都報告

底冷えする京都の街に歴男(?)が集まり、幕末の京都の歴史の足跡を追うハイキングを行いました。

まずは河原町周辺の探索です。鴨川と高瀬川の中の先斗町の散策。いつかは夜の風情を味わいたい等と話しながら街並みの見学です。道沿いの店は間口は狭いものの、細い通路が延びていて、いわゆる京町屋風になっています。



高瀬川沿いに北上し、幕末の志士達の遭難碑、かつて公開処刑などが行われた三条河原、池田屋騒動の跡を見学しました。同じ日本人とは思えないテロ事件の横行に果たして同じDNAが流れているとは思えませんですね。



一行は鴨川沿いを南下して四条大橋を渡り、祇園の風情に浸りながら八坂神社～丸山公園を経て、清水寺近くの割烹で湯豆腐ランチ。乾いた喉を潤しました。



昼食後維新の道を通って霊山博物館を訪問。幕末のいろいろな出来事の記録が残っている。特に坂本龍馬を殺害した時に使ったとされる傷だらけ短刀が目を引きました。



最後の見学は寺田屋の見学です。寺田屋の表札は「坂本龍馬」となっていますが、ついこの前まで旅館として営業していました。龍馬の恋人のお龍が入浴していたお風呂、寺田屋事件当時の和室が残って



いて、歴史のロマンを感じさせられました。

修学旅行の終わったあとは、恒例の反省会です。はまり反省の弁はありませんでしたが、お互いの近況などを熱く語り合っ、京都の夜は更けて行ったのでした。